

## 日韓海洋プラスチックリサイクル環境学習事業

活動地域  福岡県



日韓同時海洋清掃後の環境ディスカッション

### 課題

世界遺産登録地の宗像の海岸線は、大陸から漂着する大量のペットボトルで汚れ深刻な状況である。その問題を海峡を挟んだ日韓で考え、取り組む必要がある。

### 目標

日韓の学生が環境と音楽を切り口に、国境を越えて学び活動することで、海洋プラスチックの問題に取り組み、ゴミを資源化しリサイクルすることで幅広い世代の環境意識を向上させる。



今後の  
展望

基盤ができたこの体制を保ちながら、学生主導の団体として新たに組織し、自主的に環境問題を考え取り組んでいく運営スタイルを、宗像フェスCSR推進実行委員会が学校、企業、行政と連携して運営サポートする。

LOVE BLUE助成

1年目

実践

### 活動内容と成果

- 日韓の学生で、日本海を挟んだ釜山、福岡の双方の海岸の清掃活動をし、学生の環境への学びの場を提供した。福岡の海岸は韓国からのペットボトルが大量に漂着している。投棄する側と、流れ着く側の両方で取り組み、双方で回収した海洋プラスチックを合わせて日本でリサイクルを行う。双方のフィールド活動をネット中継し、その後日韓の学生でマイクロプラスチックが環境に与える影響などの講義を受けた後に環境ディスカッションをした
- 回収した海洋プラスチック2t。漂着ゴミ回収3t。参加者の環境問題理解度のアンケートを実施した



日韓同時海洋清掃

イベントの延べ  
参加者数

244人

回収される海洋ゴミ

12t

今年度計画の達成度

60%

目標達成度

100%

### 苦勞した点と工夫した点

#### ■苦勞した点

新型コロナウイルス禍のため、緊急事態宣言地域に該当した福岡県は、大人数で参加する事業を行うために何度も日程変更を必要とした。

#### ■工夫した点

音楽を切り口に環境問題をより幅広い世代と層に学ばせる事業としてアーティストの参加による告知を行った。

〒811-3439  
福岡県宗像市三倉17-1  
電話：0940-22-8308  
E-mail：office@munafes.jp